

TOKYO DESIGN WEEK 2016 in New Yorkに Write More・ロボット動物園を出展へ

「社会の課題に、市民の創造力を。」をテーマに、社会や地域が抱える課題をデザインの持つ美と共感の力で解決するissue+designは、高知県佐川町との協働により開発した「Write More」および「ロボット動物園」を、アメリカ・ニューヨークで開催される、TOKYO DESIGN WEEK 2016 in New Yorkに出展いたします。

| TOKYO DESIGN WEEK 2016 in New York |

北米最大規模の現代家具見本市「ICFF*」内で開かれる「TOKYO DESIGN WEEK 2016 in New York」は、インテリアから、プロダクト、メディアアートまで、最先端の東京のクリエイティブを集結。総合的にプレゼンテーションし、日本のものづくり、made in Japan、日本発のクリエイティブとして披露します。issue+designでは、高知県佐川町のものづくりの一例として「Write More」および「ロボット動物園」を出展いたします。



開催日時：2016年5月14日（土） - 5月17日（火）4日間
ICFF会場：アメリカ・ニューヨーク（JACOB JAVITS CONVENTION CENTER）
テーマ：Tokyo Creative Life

* <ICFF (INTERNATIONAL CONTEMPORARY FURNITURE FAIR)>

北米最大級のコンテンポラリー家具・インテリアデザインの国際見本市。世界各国の企業がデザイン性の高い商品を展示する情報発信旅行のハイ見本市として評価されています

| Write Moreとは |

<http://issueplusdesign.jp/writemore/>

Write Moreとは、「かくをたのしむボード」をコンセプトに開発された学習支援プロダクト。人がものを書く際にペン先と紙が摩擦して生じる筆記音を増幅して書き手に伝えることで、人の聴覚を刺激し、人、特に子どもたちが文字や絵を描く際の継続意欲や作業効率、学習への楽しさを高めていくことができます。



| ロボット動物園 |

<http://issueplusdesign.jp/project/robot-zoo/>

ロボット動物園は、子どもたちに次世代のものづくりに親しんでもらうことを目的とした木工ロボット作成プログラム+キットです。平成28年4月より、高知県佐川町立尾川小学校にて、6年生の総合学習の時間を活用し、授業の一環として開催いたします。また、中学生を対象としたプログラムも開発をすすめています。



| お問い合わせ |

issue+design 「TDWinNY」事務局：川合、稲垣

TEL:03-6441-7752 Mail:info@issueplusdesign.jp HP:<http://issueplusdesign.jp/>